

ギカイだより

GIKAI DAYORI contents

- | | |
|-------------------------------------|-----|
| 3月定例会の概要 | 2~3 |
| 一般質問等 | 4~7 |
| 委員会レポート等 | 8 |
| Saka-Biz開所記念式典・
水槽付き消防ポンプ自動車お披露目 | 9 |
| 審議結果 | 10 |
| 政務活動費収支報告 | 11 |



わがまちの あすすめスポット

発見!

知る人ぞ知る！？
さて、ここはどこでしょう？
こたえは裏表紙をご覧ください。→

2



3



3月定例会の概要

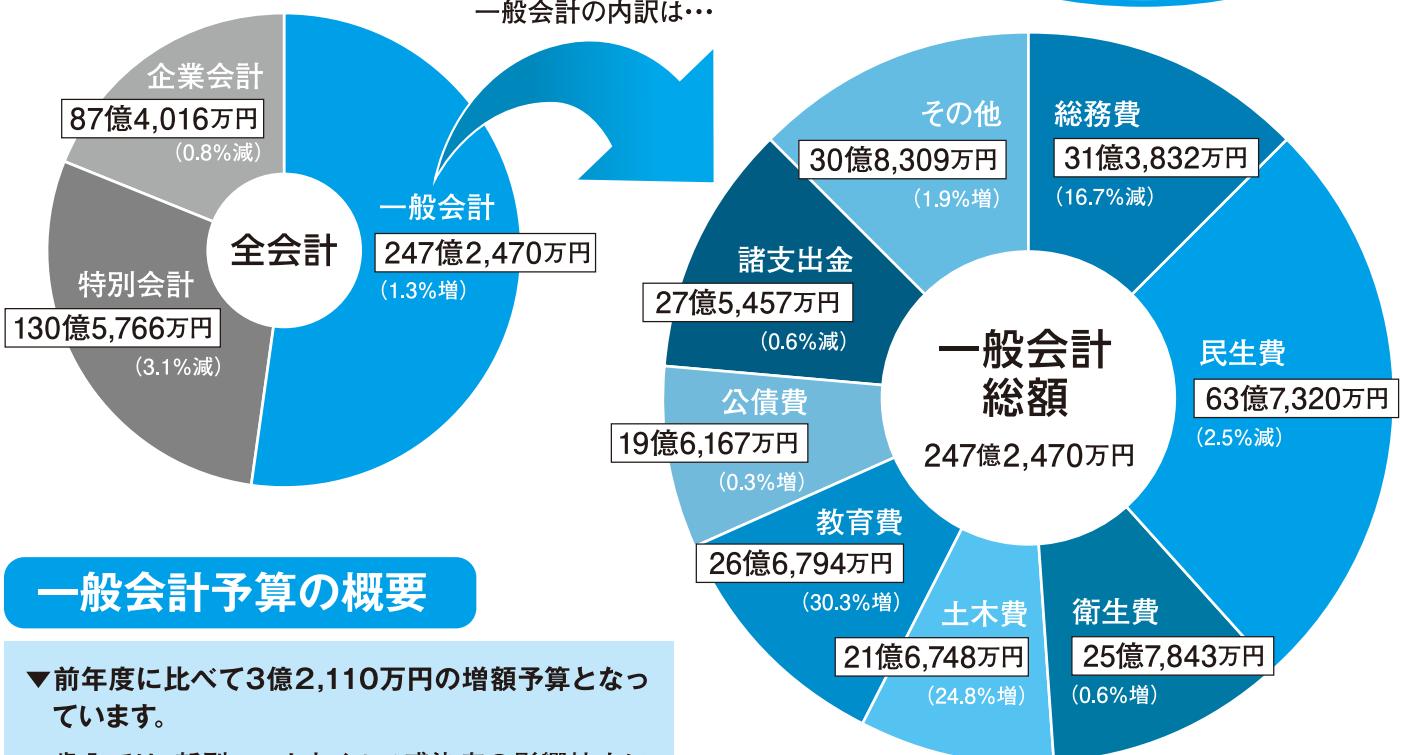
3月定例会では、初日に市長から施政方針が示されるとともに令和3年度一般会計予算など11会計の当初予算案をはじめ、条例廃止案1件、条例の一部改正案10件、工事委託に関する協定などその他議案4件、令和2年度補正予算案5件、専決処分の承認1件の計32件が提案され、各常任委員会での審査を経て（一部委員会への付託を省略）いずれも原案のとおり可決しました。

また、最終日には市長より提出された人事案件3件及び議会運営委員会より提出された坂出市議会会議規則の一部改正案が追加提案され、いずれも原案のとおり可決しました。

（議案の審議結果は10ページをご覧ください。）

令和3年度 一般会計・特別会計・企業会計予算

総額
**465億2,252万円を
可決**



一般会計予算の概要

- ▼前年度に比べて3億2,110万円の増額予算となっています。
- ▼歳入では、新型コロナウイルス感染症の影響拡大に伴い、個人市民税や法人市民税、固定資産税をはじめとする市税において、前年度に比べて3億9,050万円の大幅な減収が見込まれ、地方消費税交付金においても減収が見込まれます。
- ▼歳出では、防災拠点の機能を果たす新庁舎建設事業が終了し、投資的経費の減額が見込まれる一方で、退職手当等に伴う人件費の増加などが見込まれています。さらには、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に万全を期すための対策経費のほか、防災対策経費、人口増対策及び子育て支援経費、公共施設等の総合管理に要する経費など多額の一般財源を要する事務事業への対応を講じた結果、生じた財源不足約7億3,700万円については、財政調整基金からの繰入金により対応しました。

用語解説

一般会計

福祉や教育など市民のために広く使われる会計のこと

特別会計

一般会計とは別に国民健康保険事業や介護保険事業など、特定の目的のために使われる会計のこと

企業会計

病院事業や下水道事業のように利用者が負担する経費（診察料や使用料）によって運営される会計のこと

財政調整基金

年度間の財源の不均衡を調整するために積み立てる基金、市の貯金のようなもの



主な議案を Pick UP ピックアップ



本庁舎1階市民ロビーに設置されている多機能端末機

坂出市手数料条例の一部を改正する条例

4月1日から、マイナンバーカードを利用して、本庁舎1階市民ロビーやコンビニエンスストア等に設置した多機能端末機（マルチコピー機）を使って住民票などの証明書を取得する手数料を、窓口交付よりも引き下げました。

利用するためには、利用者証明用電子証明書（4桁の暗証番号）が搭載されたマイナンバーカードが必要です。

証明書の手数料

種類	単位	窓口	多機能端末機
住民票の写し	1通	300円	200円
印鑑登録証明書	1通	300円	200円
戸籍全部・個人事項証明書	1通	450円	350円
戸籍の附票の写し	1通	300円	200円
所得課税証明書	1通	300円	200円

補正概要

衛生費

予防接種委託料（新型コロナウイルス） 2億3,966万円

国の指示のもと、都道府県の協力により、市町村において予防接種を実施する。実施に要する経費については国が10/10負担。



民生費

私立保育所等運営助成金 1,550万円

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、私立保育所等運営助成金（市単独事業）に上乗せ。

商工費

飲食店・医療従事者応援事業委託料 500万円

市内の医療従事者に対し、市内飲食店がお弁当を用意し、当該事業所まで運ぶ事業を実施。（翌年度へ繰越）



大前寛乗議員(市民グループ未来の会)

Q&A一般質問

一般質問は市政全般にわたり、市長その他執行機関に対し、事務の執行状況や将来への方針等について、所信を質したり、報告や説明を求めるために行うものです。

3月定例会でのみ所属議員3人以上の会派が代表質問(時間120分)を行うことができます。

今定例会では2会派が代表質問を行い、3名の議員が個人質問(時間60分)を行いました。

※質問の要旨を質問順に掲載しています。(代表質問は4~5ページ、個人質問は6~7ページに掲載しています)

代表質問

おおまえ
かんじょう
大前 寛乗 議員
市民グループ未来の会



コロナ禍での行事開催の
ガイドラインは

Q 昨年から本市でもいろいろな
行事が中止・延期となっています。
今後、ワクチン接種で収束の期
待があるが、本市がコロナ禍で行事
を開催する場合のガイドラインは。

A 坂出市新型コロナウイルス対策
本部において、「市民等を対象
とした坂出市主催イベント開催の
判断基準」を定め、適宜見直しつ
つ、全庁的に統一した対応を図ると
ともに、市内関係団体にも参考と
してお示ししています。

本市の判断基準は、適切な感染
防止対策が講じられるものに限って
開催可能とするものであり、観客の
歓声を伴う場合は、施設の定員の
半分以下にすることや、飲食を伴
う場合に注意を払うべき事項、マスク
着用の徹底などを定め、国や県の
判断基準とも整合性を確保してい
ます。

今後においても、必要に応じて本
市の判断基準を見直しつつ、各種行
事を実施する際は、適切な感染防
止対策を実施していくと考え
ています。

(市長)

東京オリンピック・パラリン
ピックによる誇らしく輝ける
未来の実現とは

Q 施政方針での、市長が身命を
賭す覚悟で取り組もうとす
る、誇らしく輝ける未来とはどうい
うものか。それは、東京オリンピッ
ク・パラリンピックの開催によって実
現するのか、市長の考えを伺う。

A 多くの人が参加するイベント
は、経済効果にとどまらず、地
域に活力を生み出し、ふるさとへの
誇りと愛着の醸成につながるもの
です。とりわけ、東京オリンピック・
パラリンピックの開催は、聖火リレー
やハングリーチームの受け入れを通じ
て、長引く新型コロナウイルス感染
症の影響により社会が閉塞感に覆
われる中、地域の活力を取り戻す
大きな契機になることを期待する
ものです。

いかに困難な状況にあっても、ふる
さとを誇りに思えるよう、さらなる
発展に向けたまちづくりを、歩みを
止めることなく着実に進め、必ずや
「働きたい、住みたい、子育てしたい
共働のまち『さかい』」を実現してい
く強い覚悟をもつて市政運営に取
り組む所存です。

(市長)

学校再編の方針性の
基本的な考えは

Q 学校再編整備検討委員会を
設置し、どのように検討委員
会を進めていくのか、基本的な考
えを伺う。

A 平成20年に策定された「坂出
市学校再編整備実施計画」及
び令和2年度策定の「坂出市学校
施設長寿命化計画」を基礎としな
がら、子供たちの豊かな学びの実現
を図るために、一定規模の集団が
必要であるとの認識も踏まえ、建
物ごとの状況調査結果と児童・生
徒数の推移、これからの中学校教育
の在り方、また市全体の公共施設
やまちづくりなど、様々な要素を
勘案し、新たな「学校再編整備実
施計画」を策定していきます。



(教育長)

質問の
主な項目

- ・まち・ひと・しごと創生総合
戦略について
- ・健康で安心して暮らせる
まちづくりについて
など



楠井常夫議員（新政会）



●各議員のQRコードを読み取ると、その議員の一般質問の様子が視聴できます。

代表質問

楠井 常夫 議員
くすい つなお
新政会



税収増加対策は

Q 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じつつ、本市

経済を守る対策もしていかなければならぬが、税収が減少している現状から、施策・対策に財政調整基金や起債を充てているのも事実である。そこで、本市発展のため税収を増加させる施策等を伺う。

A 税収確保については、地域経済の回復が必須条件となります。が、令和2年度実施したキャッシュレス・ポイント還元事業やプレミアム付飲食券事業では、地域経済に一定の効果があつたものと考えています。また、本年2月に開設した坂出ビジネスサポートセンターにおける、中小企業者支援、創業希望者支援、さらには既存企業の大規模な設備投資やそれに伴う雇用の創出などが将来の税収確保につながるものと考えております。

新型コロナウイルス感染症の影響から、景気の先行きが不透明な現在、税収確保に向け、地域経済の回復や企業支援に取り組むとともに、ふるさと納税など他の自主財源の確保にも努めています。
(市長)

企業誘致のさらなる促進策は

Q 番の州地区への企業誘致はおもね完了したようであるが、本市にはまだまだ企業誘致しなければならない地域が見受けられる。

今後の企業誘致促進策及び重点地区は。

A 今後は、坂出北インター・チャンジのフルインターチェンジの地理的優位性はさらに高まるものと想定しています。県内外へのPRも含め、より一層、県と情報共有を密にし、市域全域における民間低未利用地においても積極的に働きかけを行うなど、引き続き企業誘致を推進するとともに、坂出インター・チャンジ及び府中湖スマートインターチェンジを活用した企業誘致についても重点を置いていきたいと考えています。また、引き続き、既存企業の支援にも取り組んでいきます。

(市長)

防犯カメラ増設の考えは

Q 最近は、コンビニエンスストア、駅や銀行あるいは商店街などに防犯カメラの設置が多く見られるようになり、また、車両等の搭載

カメラも高性能になり犯罪等の抑止に役立つてきていると感じることから、市民の安全安心を守るためにも防犯カメラを増設する考えはないか伺う。

A 坂出署管内における刑法犯罪の発生件数は、防犯カメラ設置当初の平成22年の1,070件が令和元年には454件に減少しています。全国的に刑法犯罪の発生件数は減少傾向にあるため、概言えませんが、防犯カメラの設置が犯罪の抑止に一定の寄与をしているものと考えられます。その一方で、防犯カメラの設置は、プライバシーに関する課題もあることから、本市でも今後研究していきたいと考えています。

(市民生活部長)

- 質問の主な項目
- ・GIGAスクール構想について
 - ・農業政策について

一般質問

Q&A



質問の
主な項目

- 行政のデジタル化、効率化

A 2015年に合意されたパリ協定の目標を達成するには2050年までに二酸化炭素実質排出量をゼロにすることが必要であるが、本市も「ゼロカーボンシティ」を宣言し、地球温暖化対策を強化し、地域資源を生かした新たな取り組みへのきっかけとしてはどうか。

(市長)

A ゼロカーボンシティについては、今後の国による2050年カーボンニュートラル実現に向けたロードマップや政策等の動向、他の自治体等の取組状況を注視しており、また、温室効果ガス排出量削減は、本市においても取り組まなければならぬ重要な課題と捉えていることから、令和3年度の早い時期での表明に向け、検討を進めていたいと考えています。

(教育長)



(健康福祉部長)

また、近隣市町においても火葬場の建て替えが進み、市民の建て替えの要望も高まっており、こうした声に応えるとともに、将来にわたり安定期的な火葬業務を行っていくため、令和3年度より新たな火葬場の整備に向けた本格的な検討を行っていきます。

(市長)

「ゼロカーボンシティ」を宣言し、地球温暖化対策の強化を



若杉 輝久 議員

公明党議員会



GIGAスクール構想下における人間教育の重要性

Q ICTを活用し、個別最適化された学びの実現とともに、「機械に触れる時間が増えるから」と、今まで以上に人ととの関係、信頼を築く教育が重要と思うが、いかがか。

A GIGAスクール構想下の学校においては、「個別最適な学び」が「孤立した学び」に陥らないよう多様な他者と協働しながら学ぶ「協働的な学び」の充実が求められていることから、教師による対面指導や児童生徒同士による学び合い、地域社会での多様な体験活動など、リアルな体験を通じて学ぶことの重要性を改めて認識し、豊かな情操や規範意識、自他の生命の尊重、人間関係を築く力など、人としてどのような時代であっても変わらず大切にしたい心情や態度を、人ととの関わりの中で育てていきたいと考えています。

A 島しょ部や王越地区については、市内の決められた接種場所に行くより、それにある診療所を利用したほうが便利で接種率も向上すると考えるがいかがか。

Q 島しょ部や王越地区については、市内の決められた接種場所に行く以外では接種できないのか



大藤 国文 議員

市民グループ未来の会



田尾火葬場の建て替えについての市長の考えは

Q 施設の老朽化の現状や市民の期待等を考慮して、早く建設できるよう全力を挙げていくべきと考えるが、市長の考えは。

A 田尾火葬場については、外観などを施設の老朽化が顕著になつていて、これまで計画的に設備の改修工事を行い、また、毎年定期点検を行なうなど、業務に支障が生じないよう適切な維持管理に努めてきました。

しかし、施設の老朽化に加え、待合室などの施設が狭隘であることや南海トラフ大地震等の大規模災害への対応など、様々な課題を有しています。

また、近隣市町においても火葬場



一般質問



野角 満昭 議員
のがく みつあき

無所属



核兵器禁止条約の批准を求める
署名活動への協力や支援を

も掲載し、市民の皆様に周知してい
きたいと考えています。
(市長)

本市の非核平和都市宣言の趣
旨からも、日本政府に批准を

求める署名活動への協力や支援を
求める。また、旧庁舎には設置され
ていた非核平和都市宣言の懸垂幕
(看板)の設置及び市広報における
啓発を求めるがいかがか。

A 国への要請については、本市も
加盟している平和首長会議に
おいて、昨年、会長の広島市長及び
副会長の長崎市長が、政府に対し、
一刻も早く核兵器禁止条約の締約
国になつていただくことなどを要請
したところです。

一方、条約の批准については、政府
の判断を尊重する必要があると認
識しており、今後も引き続き、国際
社会や政府の動向を注視しつつ、他
の自治体と手を携えながら、核兵
器のない世界への流れを支援してい
きたいと考えています。

- ・新型コロナウイルス感染症対策
について
- ・後期高齢者医療制度について

質問の
主な項目

(市民生活部長)

焼却ごみ減量化による
焼却炉のさらなる延命化を

A 施設廃止予定の令和20年度ま
でには、さらなる広域処理や建
て替えなどを検討していく必要が
あります。が、焼却ごみの削減は、施
設整備費用の軽減につながること
から、市民や事業者への啓発など、
ごみの減量化に向けた取組を推進
していきたいと考えています。

A 施設廃止予定の令和20年度ま
でには、さらなる広域処理や建
て替えなどを検討していく必要が
あります。が、焼却ごみの削減は、施
設整備費用の軽減につながること
から、市民や事業者への啓発など、
ごみの減量化に向けた取組を推進
していきたいと考えています。

Fresh!

市役所・市立病院等に、41名の新規職員が採用されました！

令和3年4月1日付で、これからの市政運営を担う
フレッシュな41名の新規職員が採用されました。

4月2日と5日の初任者研修では、
議会についても学び、議場で一般質問
の疑似体験を行いました。



委員会

Report

付託議案
17件

教育民生 委員会
全議案全会一致で可決



視力検査機器 (スポットビジョンスクリーナー) を導入します

現在、3歳児健康診査時においてランドルト環を用いて視力検査を実施していますが、弱視の治療は6歳がタイムリミットと言われており、幼児期における弱視の早期発見・早期治療は非常に重要な意味を持っています。

そこで、検査での見逃しをゼロにするため、検査方法も簡便で、検査結果を用紙に詳しく印字し、保護者へ渡すことができる当該機器を新たに導入します。



3月定例会の日程

3月 4日	本会議	施政方針、提案説明
3月10日	本会議	一般質問(代表)
3月11日	本会議	一般質問(個人)
3月12日	本会議 委員会	議案質疑・委員会付託・討論・採決 議会運営委員会の審査
3月15日	委員会	教育民生委員会の審査
3月16日	委員会	総務消防委員会の審査
3月17日	委員会	市民建設委員会の審査
3月24日	議員総会 本会議	委員長報告 委員長報告への質疑・討論・採決 追加議案の提案説明 追加議案への質疑・討論・採決

付託議案
7件

総務消防 委員会
全議案全会一致で可決



高校生のための多目的スペースが オープンします

令和2年12月末をもって業務を終了した市民サービスセンター跡の利用として、高校生のための多目的スペース「かもめの広場」がオープンします。

自習時の学習スペースは36席を予定しており、市内の学校に通う高校生のみならず、市内在住で市外の学校に通う高校生も利用可能となっています。



付託議案
12件

市民建設 委員会



議案第 71 号については賛成多数により可決、
その他は全て全会一致で可決

ごみ袋の特小袋(8リットル程度) を作成します

可燃ごみと不燃ごみについては、大袋(45リットル程度)・中袋(30リットル程度)・小袋(15リットル程度)の3種類の指定収集袋を作成していましたが、もう少し小さい袋があれば経済的であり、ごみの減量にもつながるとの意見が出していました。

そこで、小袋より容量の少ない特小袋(8リットル程度)を作成します。



坂出ビジネスサポートセンター（Saka-Biz） 「開所記念式典」が開催されました。

中小企業の強みを活かして売上げ向上につなげるため、
「坂出ビジネスサポートセンター（Saka-Biz）」が、
令和3年2月28日にオープンしました。

Saka-Bizでは、「売上げアップ」につながる具体的なアイデアを提案し、「結果」にこだわるビジネスサポートを行うため、様々な相談を受け付けています。

開所記念式典



Saka-Biz
暁(ひかり)センター長



Saka-Biz
野口(のぐち)事務局長

水槽付き消防ポンプ自動車のお披露目がありました！

令和3年3月16日に、令和2年度更新配備車両の水槽付き消防ポンプ自動車のお披露目がありました。

水槽付き消防ポンプ自動車は、火災時に現場の一番近くに配備され、積載した水や消火栓等を水源とし、大容量の放水や消防活動をする現場活動の中心となる車両です。



令和3年 3月定例会の審議結果

議員数=19名 表決参加議員数=18名
※議長は表決には加わりません。



市長提出議案

議案第71号 令和3年度坂出市一般会計予算（案）

原案可決に 賛成

植原 泰、寒川佳枝、丸岡豊和、山条真嗣、東原 章、鳥飼年幸、若谷修治、
斎藤義明、若杉輝久、茨 智仁、楠井常夫、吉田耕一、村井孝彦、大藤匡文、
前川昌也、大前寛乗

原案可決に 反対

脇 芳美、野角満昭



請願第1号 日本国政府に「核兵器禁止条約の調印・批准をすることを求める」
意見書採択を求める請願

採択に 賛成

野角満昭

採択に 反対

植原 泰、寒川佳枝、丸岡豊和、山条真嗣、脇 芳美、東原 章、鳥飼年幸、
若谷修治、斎藤義明、若杉輝久、茨 智仁、楠井常夫、吉田耕一、村井孝彦、
大藤匡文、前川昌也、大前寛乗

全議員が賛成した議案
(可決・同意承認)

市長提出議案

予 算 令和3年度坂出市国民健康保険特別会計予算案など 15件

条 例 坂出市印鑑条例の一部を改正する条例制定についてなど 11件

その他の 工事委託に関する協定についてなど 7件
専決処分の承認について*

*表決参加議員数17名(欠席議員1名)

議案内容等の詳細は、
坂出市議会ホームページ
【議案内容等・審議結果】を
ご覧ください。

委員会提出議案

坂出市議会会議規則の一部を改正する規則

3月定例会で同意した人事案件【敬称略】

◎坂出市教育長

山田 知志

◎坂出市監査委員

稻田 茂樹

◎人権擁護委員候補者

三野 郁子

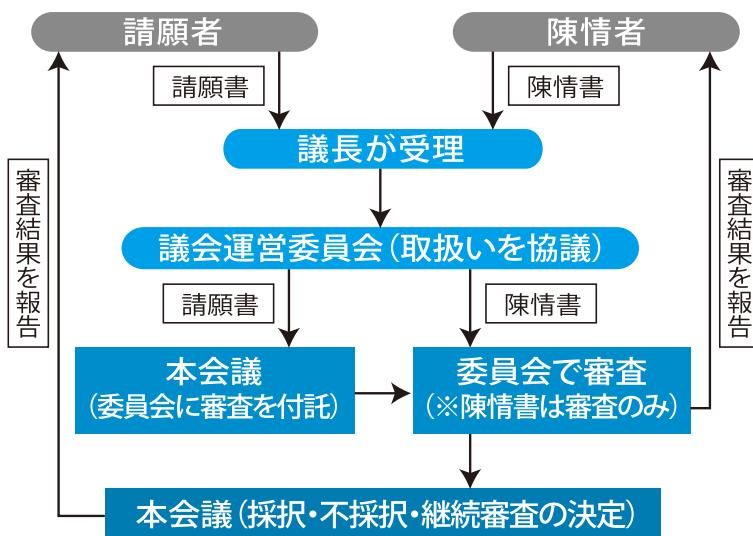
「請願」と「陳情」～あなたの声を市政に！～

請願、陳情は市議会を通じて意見（意見書）や要望を市政や国政に伝える制度で、年齢や資格などの制限はなく、市外のかたでも提出できます。

請願書の提出には1人以上の紹介議員が必要ですが、陳情の場合は必要ありません。

坂出市議会では、請願や陳情を委員会で審議する際に、その願意、趣旨を説明する機会を設けています。

詳しくは議会事務局へご連絡ください。



令和2年度

政務活動費 收支報告



政務活動費ってなに?

政務活動費とは、
地方自治法に基づき、市長が議員の
調査研究その他の活動に資するため必要な經
費の一部として交付するものです。その交付額
や交付対象については、坂出市議会政務活動費
の交付に関する条例で定めており、各会派
に対し所属議員1人当たり年額25万円を、
またいづれの会派にも所属しない議員に
対し年額25万円交付しています。



(単位 円)

会派名または議員名	会 派 名			議 員 名 (無 所 属)		
	市民グループ 未来の会	新政会	公明党 議員会	野角 満昭	脇 芳美	植原 泰
会派人数	9人	5人	2人	—	—	—
交付額	2,250,000	1,250,000	500,000	250,000	250,000	250,000
使途の内訳	調査研究費	0	0	0	0	0
	研修費	52,830	29,350	11,740	5,870	5,870
	会議費	0	0	0	0	0
	調査旅費	0	0	0	0	0
	要請・陳情活動費	0	0	0	0	0
	資料作成費	0	0	0	0	0
	資料購入費	0	0	20,940	0	0
	広報費	0	292,600	0	244,130	0
	広聴費	0	0	0	0	0
	人件費	0	0	0	0	0
	残 額	2,197,170	928,050	467,320	0	244,130
						244,130

※令和3年3月31日現在の会派または議員について掲載しています。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、県外で開催される研修会等への参加や視察等を自粛し、全会派及び無所属議員の共催により、会派合同研修会を開催しました。

どういうことに
使えるの?

会派または議員が行う調査研究、研修、各種会議への参加、広報、広聴、要請・陳情活動など、市政の課題や市民の意見を把握し、市政に反映するための活動等が対象になります。政党活動、後援会活動、私人としての活動のための経費等は対象となりません。

本市の令和2年度の実績では、研修などの経費(約16.7%)、資料購入の経費(約3.1%)、広報紙作成等の経費(約80.2%)に使われています。

領収書は添付
しているの?

毎年度終了後に、領収書の写し等の証拠書類を添付した収支報告書を議長に提出することになっています。議長が収支報告書の内容を確認した後、市長へ収支報告書の写しを送付します。残額があった場合はすべて市長へ返還します。

さらなる透明性確保のため、収支報告書に加えてすべての領収書をホームページで公開しています。

1 白峰合戦古戦場（史跡三十六）



わがまちの
おすすめスポット

発見!

3

県道林田・府中線から東、
静かな町並みの中に、ひっそりと碑と墓が
たたずむ史跡三十六があります（林田町480番地）。

南北朝の争乱を著した「太平記」に記されていますが、南朝の將細川清氏と従士36名が憤死した地と伝えられています。このことから「三十六さん」と呼ばれて、桜の名所でもあり、昭和34年に坂出市の史跡に指定されました。

2 彫刻「またきまい」 (大崎山園地展望台)

「またきまい」と
「またぎまい」を
かけているのかな…

大崎山園地（五色台の北側に位置し、五色台スカイラインの北端にある標高231mの大崎山にある。）の展望台には彫刻家、流政之氏制作の瀬戸内の島々をまたいで歩く姿を表したといわれる「またきまい」の石彫があります。

「またきまい」は香川の方言で、「また来てください」の意。瀬戸内海を背景に時間とともに様々な表情が見られます。



参考：里山 里海と歴史探訪 王越観光ガイドより

3 松山全景（松山の条里制）

松山地区の土地区画整備の始まりは、約1400年前!!

西暦645年の大化の改新により、これまでの皇族・氏族が私有していた領地・部民は国家がすべて公収して公地公民とすることが決められました。そして、口分田（くぶんでん）として6歳以上の男子は2反、女子はその2/3が与えされました（班田収授法）。これは農民の最低生活の保障と併せて、徵税対象の明確化のためにあり、長い年月をかけて耕地を整然と方格に地割して土地の区画を行ったとあります（古代条里制）。

※1 公民に対して一定の土地を収授する法

※2 班田の収授を実施するために採られた古代の土地区画制度

<出典「綾・松山史」（昭和61年刊行）より>



編集後記

コロナ禍の中で遠方の旅行に出かけず、近くを再発見しようという傾向があります。

ニューヨークタイムズで“2019年行くべきデスティネーション”に“Setouchi Islands”（瀬戸内）が日本で唯一選出されました。世界から観光客が来ることが期待されましたが、残念ながらコロナの影響を受けました。

来年の今頃は、コロナ禍の収束に向け光明が見え、国内外から多くの方が『瀬戸内国際芸術祭2022』に訪れ、島の自然や生活、歴史を体感・堪能してほしいです。（若谷）

広報広聴委員会 委員長……植原 泰 副委員長……丸岡豊和
委員……寒川佳枝 東原 章 若谷修治
齊藤義明 野角満昭 若杉輝久

次回開催は…
5月臨時会を5月中旬に、
6月定例会を6月中旬に、
開催予定です。

